

NEXUS

2021年4月13日

Vol.208

編集・発行:福岡大学附属大塚高等学校新聞部

福岡市中央区六本松1-12-1

印刷:株式会社ハザマ印刷

展望台

カメラを抱えて走った。甲子園初戦、9回裏が終了した直後、私は速報新聞を試合終了後1時間以内に完成させるべく、他の部員たちと共に急いで球場を後にしようとしていた。そのときスピーカーから流れてきたのは大塚の校歌だった。合格者召喚日でCDを配られて以来何度も何度も聞き慣れた曲。それなのに、そのときの校歌は、走りながら一瞬後ろを振り返ったときに見えた、廊下のウインドブレーカーを着た応援団の姿と共に私の心に深く刻みつけられた。試合後、博多駅に帰る新幹線の中で私は大塚での今までの生活について思い起こした。私は小学生の頃から憧れていた第1志望校に落ちたためこの大塚に入学した。それゆえに

カメラを抱えて走った。甲子園初戦、9回裏が終了した直後、私は速報新聞を試合終了後1時間以内に完成させるべく、他の部員たちと共に急いで球場を後にしようとしていた。そのときスピーカーから流れてきたのは大塚の校歌だった。合格者召喚日でCDを配られて以来何度も何度も聞き慣れた曲。それなのに、そのときの校歌は、走りながら一瞬後ろを振り返ったときに見えた、廊下のウインドブレーカーを着た応援団の姿と共に私の心に深く刻みつけられた。試合後、博多駅に帰る新幹線の中で私は大塚での今までの生活について思い起こした。私は小学生の頃から憧れていた第1志望校に落ちたためこの大塚に入学した。それゆえに

学直前の春休みはその屈辱感にまみれていたが、いざ入学してみると大塚で出会った友人たちとの生活や新聞部の活動、少し難しくなった授業が楽しくて仕方なく、その感情はいつの間にか薄れていた。あれから早2年。フエンスの目の前で硬式野球部の勇姿を撮影していた私だが、ふと振り返ってアルプス席の彼らの写真を撮ると、そこには沢山の眩しい笑顔が写っていた。在校生から卒業生まで幅広い年代の人が一丸となってエールを送り喜びを分かち合う。その姿は、前日まで降り続いた雨が止み澄み渡った空よりも更に美しくかった。速報新聞を発行し終わり、達成感と勝利へのさめやらの興奮を抑えるためにバスを降りた。そのとき、私たちより遅れて駐車場に戻ってきた大塚

生の会話が聞こえてきた。こっそり聞き耳をたてる。「大塚での生活って本当に楽しいー私、大塚に入学できて良かった!」私にも全く同じ気持ちだ。この展望台を私は部室で書いていたのだが、その横で同じ部員の「大塚生」たちが甲子園の話題で盛り上がりつつある。元から結東力は強かった彼らだが、甲子園の開幕以来それが更に強まっていると感じる。展望台を書く手を止めて1人の同級生に尋ねた。「大塚ってどんな場所だと思ってる?」彼は答えた。「個性にあふれた、団結力の強くて楽しい所だよ」今この展望台を読んでいる青春を笑顔で駆け抜けていくことを強く願っている。私も残り1年、そのような青春を駆け抜けようと思う。(大村)

2・3面 特集 新任任紹介

4面 大塚生特写 クイズ研究会

5面 卒業生特写 ニチレイ社長 大塚雅也先輩

6・7面 特集 オンライン投書箱

8・9面 特集 甲子園

10・11面 特集 コロナ

12面 特集 ファッション

13面 特集 電子図書館

14・15面 部活 柔道部、剣道部など

16面 特集 新聞部紹介

甲子園1回戦での校歌演奏

11組 真鍋 聡美 先生

- ①国語
- ②放送部
- ③ライトノベル
- ④ご入学おめでとう

ございます。3年間を一緒に充実させましょう。

10組 山本 伸一 先生

- ①英語
- ②図書委員会
- ③ギター
- ④大濠へようこそ！

中高一貫

13組 鶴迫 隆広 先生

- ①英語
- ②応援指導部
- ③韓国サスペンスドラマを観ること
- ④大濠で元気に頑張りましょう。

スーパー進学

12組 林 佑樹 先生

- ①国語
- ②中学野球部
- ③釣り
- ④大濠と一緒に頑張りましょう。

15組 久芳 勝 先生

- ①英語
- ②合気道同好会
- ③少年寺拳法・ウクレレ・猫カフェ・バドミントン
- ④コロナをふきとばそう！

14組 柳田 暁子 先生

- ①数学
- ②美術部
- ③絵やものを作ること
- ④悔いが残らないようにたくさんチャレンジしてください。

	男子	女子	計(人)
新入生	288	170	458
一貫生	104	65	169
計(人)	392	235	627



本館 2Fにある図書館

図書館のすすめ

本校の充実した設備の一つに図書館がある。図書館の特徴や利用方法について、司書の荒巻真紀子さんに話を聞いた。

本校図書館の特徴は？
本校図書館は図書約8万冊、雑誌45タイトルと蔵書数が非常に多いです。さらに、ひとり机を含めて座席数は約190席と多く、授業利用にも対応しています。また、館内パソコンで蔵書を調べることができ、キーワードを入力すると、その内容に関する図書がリストアップされます。

利用上の注意点は？
図書館は公共の場なので、利用している他の人の迷惑になることはやめてください。なお、図書館にはブック・デテクション・システム(無断帯出防止装置)を設置しています。貸出手続きを取らずに図書を持ち出すと警告ブザーが鳴るので、誤って持ち出さないようにしましょう。警告ブザーが鳴った場合には、原因究明に協力してください。

図書館のすすめ
図書館はオールジャンルの資料を揃えているので、みなさんの興味があるジャンルの本も必ずあるはずです。図書館には3名のスタッフがいます。困ったことがあれば声をかけてください。みなさんが図書館に来ることを楽しみにしています。

新入生へメッセージをお願いします！
図書館はオールジャンルの資料を揃えているので、みなさんの興味があるジャンルの本も必ずあるはずです。図書館には3名のスタッフがいます。困ったことがあれば声をかけてください。みなさんが図書館に来ることを楽しみにしています。

昨日も、今日も、明日も、おいしさを提供して大濠生とともに

2019.人気ベスト3

- 1位...ラーメン
- 2位...丼物
- 3位...定食

校内食堂 すずらん

リボリ Rivoli

Since 1956 福岡市中央区鳥飼2丁目1-1 大濠公園前交差点角

コモンホールでのパンの袋のゴミは専用のゴミ箱へ

高校1年生へ 新担任紹介

4月8日に第74回入学式が行われ、627名の生徒が大濠高校に入学した。この記事では、高校1年生の担任をされる先生と、図書館について紹介する。

(北川、大山、河井、矢島、渡邊)

進学

1組 古谷 剛之 先生

- ①数学
- ②なし(学年主任)
- ③読書・教材づくり
- ④アルキメデスの定理を用いて夢を実現しよう。(詳しくは新入生の手引きを読もう)

- 【質問内容】**
- ①担当教科
 - ②担当している部活動
 - ③趣味
 - ④新入生へメッセージ

4組 山田 幸次郎 先生

- ①英語
- ②弓道部
- ③体を動かすこと
- ④高校3年間は短いので、時間を大切にしてください。

3組 片峯 聡太 先生

- ①保健体育
- ②バスケットボール部
- ③バスケットボール
- ④一日一日を大切に、充実した高校生活を送りましょう。

2組 段 皓大 先生

- ①美術
- ②美術部
- ③サウナ
- ④元気に挨拶をお願いします。

7組 和田 政彦 先生

- ①国語
- ②弁論部
- ③音楽鑑賞
- ④高校生活を楽しくしてください。

6組 梅津 健太郎 先生

- ①物理基礎
- ②中学サッカー部
- ③スキー・フットサル
- ④大濠での生活を満喫してください。

5組 八木 啓伸 先生

- ①公民
- ②硬式野球部
- ③散歩・読書
- ④大濠高校を楽しくしてください

9組 鬼木 浩子 先生

- ①生物
- ②生物部
- ③ピアノ
- ④一年間休まず登校して、楽しい高校生活を送ってください。

8組 西村 俊文 先生

- ①国語
- ②かるた競技部
- ③草野球
- ④しっかり高校生活を楽しく頑張ってください。

特別進学

大濠中・高の学生服・ボタンダウン・シャツはお任せください！

女子の制服もOK

有限会社 **山下商店**

お問い合わせは **092-291-1178**

代表取締役 山下倫生 (H3卒) 取締役 山下矩生 (S33卒)

企業ユニフォーム製造・販売 (作業服・事務服・白衣)

福岡市博多区上呉服町 12-230

大津生特集《第18回》

クイズ研究会

今回の大津生特集では、クイズ研究会に取材を行った。クイズ研究会とはどのようなものなのか、普段行っている活動や会員の思いについて詳しく聞いた。

(大村、河井、江藤、山田)

高校生クイズを
目標に

クイズ研究会は、全国高等学校クイズ選手権(以下、高校生クイズ)に出場することを目標に、皆でクイズを楽しみたいという思いから設立された。

現在は部員10名程度で、教室や多目的室を使って活動している。活動日程は不定期であり、主な活動内容は、市販のクイズ本や社会科の教科書等を用いて早押しクイズをするというものだ。今回の取材では「みけねこドリル」という市販のクイズ本を使用していた。一人が出題し、他の会員がボタンを押して答えていく。



圧倒する速さでクイズに答える

高校生クイズでチームリーダーを務めた新牛込清成さんは「高校1年生の時に高校生クイズの地方予選の北九州ブロックに3人1組で出場した。そして地方予選の決勝戦に進み、3位を獲得した。高校2年生の時には地方予選の6位を獲得したが、地方予選の決勝戦には進むことが出来なかった」と語った。

新型コロナウイルスの影響で休校になっていた時期は、オンラインでクイズアプリを利用して活動を行っていた。また、受験時期ということもあり、研究対象がクイズから受験勉強にシフトし、活発に活動をしていった。

クイズ研究会は、クイズを多くの人に楽しんでもらうことを方針に活動している。今後は、次世代のクイズ好きたちに大津高校にクイズ研究会を残し、高校生クイズを含めたクイズの世界で広く活躍してほしいと考えている。

クイズ研究会からの問題

第1問：桜が見られることに由来する陰暦3月の異称と、2004年にリリースされた一斉薪のシングルはいずれも何と読むでしょう？

第2問：フランス語で「箱装」という意味がある、一般的には細長く焼いたシュー皮にクリームを挟み、上からチョコレートのフォンダンをかけた洋菓子を何というでしょう？

第3問：「8番目」を意味するラテン語がその名の由来であり、これが1つ上がるごとに音の周波数が等比的に増えていく音楽の単位は何でしょう？

第4問：英語で「関係」や「結びつき」という意味があり、言語学では特に主語と述語の関係を指す言葉は何でしょう？

答えは11面へ！

クイズの楽しさ

クイズ研究会に入ってきたきっかけを聞くと、会員の藤好修児さんは「始めは設立のために名前を貸していただけだったが、そのうちにやってみたいと思い集まるようになった」と語った。クイズ研究会の活動には、会員との仲が深まり、知識が増えるというやりがいがあるようだ。

また、クイズ研究会に入ってから変わったこととして、本の読み方や単語の覚えやすさが挙げられた。そこで、暗記のコツを聞くと、酒井幹央さんは「大雑把なイメージで覚えると良い。暗記するものに対してまずは大興味を持つことが大切だ」と答えた。



クイズで使うマシンとクイズ本

医療法人
畠山内科胃腸科クリニック

〒810-0024

福岡市中央区桜坂1-3-31

(地下鉄七隈線「桜坂駅」より徒歩1分)



TEL & FAX

092-761-7453

院長 畠山 定宗

幸雄会 古原医院

理事長

古原 雅樹 (第17期卒)

更生医療指定医

内科

小児科

循環器内科

アレルギー科

人工透析内科

MAIL info@kohara-clinic.com

TEL 092-431-5622

〒812-0014

福岡市博多区比恵町18-1

卒業生特集

<第41回>

おいしい瞬間を届けたい

今回は、株式会社ニチレイの社長で、ニチレイフーズ取締役員の大塚順也さん
を特集する。自身の高校時代から社長としての生き方まで熱く語ってくれた
ので、楽しみながら読んでほしい。

(光井 中川、榎田、無原)

夢に走った

大学時代

大学時代、何を専攻して
いましたか

食品にとっても興味があった
ので、食料科学工学科を専
攻しました。そこでは、バイ
オサイエンスの研究に熱中し
ましたが、何日間も研究を
継続して行う研究職は私に
向いていないと知るきっかけ
にもなりました。また「いや
なことば無理にしなくて良
い」という考えをもたらしま
した。

大学時代、はまっていた
ことを教えてください

ニチレイに
入社して

ニチレイに入社した経緯
を教えてください

食品会社は何社か受けま
したが、その中でも人事の
方がフランクだった当社を
選びました。

麻雀に、はまっていまし
た。時には何時間もかかる
このゲームを通して、メンタ
ルを強く持つことの大切さ
を学びました。またアルバイ
トとして、引越越し、地下鉄
の掃除、本屋での接客を経
験しました。しかし、接客業
は私に向いておらず、長続
きしませんでした。

入社後の思い出を教えてください

最初の赴任先は大阪府高
槻にある工場でした。7、8
年いたのですが、工場勤務
を志望していなかったため悩
むことは多くありました。

そんなとき、相談に乗って
くれた工場勤務のおばさん
の言葉に私は救われます。

「あなたは、やりたいことは
言うけれど、本当にやりたい
椅子は決まってるよ」とい
う言葉が心に響きました。

この言葉から職意を
持つて仕事に没頭する事の大
切さを学びました。他にも、
当社工場の移転の際に、信
頼関係がチームの協力によ
り生まれると知りました。

大塚さんの思い出を教えてください

勉強は好きではありま
せんでしたが、フランクな
人が多く、楽しかった印
象を持っています。帰宅
部でしたが、バンドを組ん
だり、西新でリアカーを
押して販売している大人



当時の大塚さん

大塚さんの思い出を教えてください

大塚さんの思い出を教えてください

私の大塚時代

を存続していくことです。例
えば、人それぞれの価値観を
尊重したいので、一方的な指
導には否定的です。一働き
方の選択しやすさ「も意識し
ています。また、生産性のない
ものに時間を割きたくないの
で、会議数も減らしました。

社長として今
伝えたいこと

具体的な仕事内容を教え
てください

変則的な日々なので、1日
のルーティーンはありません。
しかし、コロナ禍以前は、朝7
時に出勤し、9時から業務開
始、役員会議や会食などを
経て、21時や22時に帰宅する
形が主でした。会食で

は将来的な話もしま
すし、お客様や事業
所への面会も行っていま
す。多くの社長は、朝
入社してからメール確
認をするのですが、私
はストレスを抱えたく
ないので、すぐには見
ません。代わりに、脳
想しています。

社長として心がけて
いることは何ですか
社員の皆さんや株主
の方々、そして社会の
プラスになるよう会社

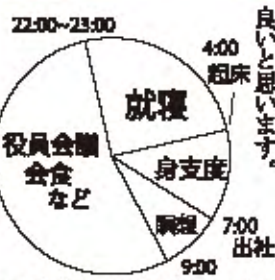


株式会社ニチレイ代表取締役社長

大塚 順也先輩

PROFILE

1983年に本校卒業後、九州大学農学部に進学。新卒で、株式会社ニチレイに入社し、中国やタイへの工場移転などに携わってきた。2019年より代表取締役社長に就任。昨年から、日本冷凍食品協会会長も勤めている。



コロナ禍前の一日のスケジュール(例)



株式会社福岡大学サービス
Fukuoka University Service

大塚高校生を
バックアップ
する!

●大塚中・高等学校購買部

文房・学校指定品・教科書・その他

※学校生活の必需品をお得に取り扱っております。

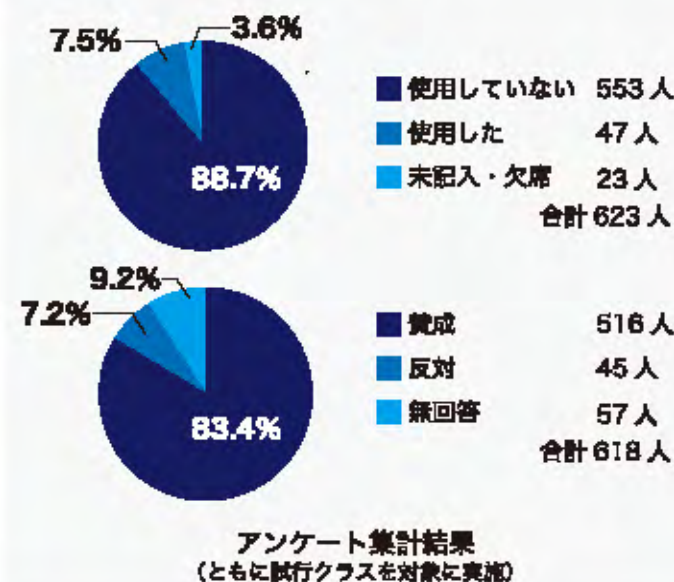
TEL 092-406-4026

●保険相談コーナー(福岡大学バスターミナル内)

学生総合保険・自転車保険・その他各種保険

※専門スタッフが丁寧にアドバイスいたします。

TEL 092-862-0019



ン投書箱を設けられた。試行では一部のクラスだったにも関わらず、投書数は従来より格段に多くなった。また投書内容も、スマホや学校行事からエコナ対策まで種々様々なことに關するものが寄せられた。

これらの結果は、オンライ
ン投書箱を用いた場合、従来と比較して多くの生徒から幅広い意見を得ることが出来る可能性を示した。そのため、生徒会はオンライン投書箱實現のために具体的な手続を行ふ運びとなった。

求められる主体性

大塚高校は以前から、校則変更の際には先生全員の承認を求める方針を取っている。そのため、これまで校則の変更はほとんど行われてこなかった。生徒側も校則を変えることができないという意識が薄く、学校側にも意見を提出してこなかった面がある。

オンライン投票箱が実現していない段階でも、従来からの投票箱は職員室前に設置

されている。投書箱に投書された内容には投書箱返答「Dear You」を通して二つひとつ担当者からのの返答が行われ、学校側も可能な点は改善している。大切なことは、生徒一人ひとりが持つている意見を学校側に伝えて改善していくことだ。生徒の総意がしっかりと伝われば、学校側の対応にも変化が出てくるだろう。大森生全員がより快適な学校生活を送るために、生徒には主体性をもって行動していくことが求められる。

生徒会は昨年よりオンライン投書箱の実現にむけて企画を進めてきた。きっかけは生徒会の生徒が昨年1月に上智福岡高校生徒会からオンライン投書箱についての話を聞いたことである。その直後から、松本さんを中心に生徒会と新聞部の合同企画としてオンライン投書箱実現への計画が練られてきた。

発案当初はデバイスを持っていない生徒がいることや投書箱のUI上の流出などが懸念され、オンライン投書箱の企画を進めることは難

しいとされていた。しかし生徒会は一つひとつの問題点に明確な解決案を提案することによって企画を進めてきた。

第69期生徒会発足後は本格的なシステム構築に関する議論が生徒会内で盛ねられた。生徒会での議論については随時ホームルーム代表委員会や全校委員会に報告された。全校生徒にも学級委員を通じてオンライン投票箱に関する賛否が取



ホームルーム代表委員会の様子

大濠の未来のために

意見交換会では、イン投資書籍に加え、従来会についても上がった。生徒達についてはこれまで都合が行われてき、和46年2月発行の新聞84号には、東郷会の実施を試みる記事がある。しう記事がある。しう時は開催条件で、生徒の3分の2以上出席を得ることができず、流会となつたと記されている。

今回の意見交換会には、オンライン投資書籍について、主として、あり生徒達会については、概要の説明しかされなかつた。しかし、生徒会には、生徒達会の復活に向けて、も尽



法会となった過去の生徒葬儀

生使会總務の奥苑秀樹さん(3年)は「今大澤高校に通っている生徒は、生徒總會を経験できないだろう。しかし長期的に考えると生徒總會は大澤の発展に繋がる必要な行事だ。大澤を未来に残していくために生徒總會の実施に取り組んでいきたい」と話した。

高田住宅

福岡県知事免許
(11)7403

よかね 高田住宅

検索

0120-339-331

城南区七隈7-1-8

高田住宅 七隈四ツ角 ●ドコモ



七隈駅より徒歩1分

您好！朋友
ニイハオ ポンユウ
〒810-0044
福岡市中央区六本松2丁目7-7 河津ビル1F
TEL092-(731)8458

オンライン投書箱

オンライン投書箱という名称は聞いたことがあっても、具体的な内容はよく分からない。そんな大連生もいるだろう。今回はオンライン投書箱検封の経緯や、実現に向けた動きを特集し、精力的に活動する第69期生徒会（の取材を行った）。

（本村 時任、小川）

開かれた生徒会を目指して

第69期生徒会が実現を目標としている施策の一つにオンライン投書箱の設置がある。オンライン投書箱とは、従来設置されていた投書箱をオンライン化したものである。第69期生徒会は「生徒からの意見を活かし、開かれた生徒会」を目標に掲げており、オンライン投書箱実現への試みはその一環である。

現在、職員室前に設置されている投書箱は2012

年に高校生生徒会と新聞部により協同で設置した。目的は校内の多様な意見を生徒会の活動に反映させるためだった。しかし、一昨年度に発行されたNEWS203号のアンケートでは投票箱を利用したことのある生徒は僅か3%だった。生徒会は生徒の意見があまり届かない現状に危機感を覚え、本格的にオンライン投票箱への取り組みを進めることになった。

高校生徒会・新聞部共同投書箱

これは従来の投書欄をオンライン化したもので高校生協会と新緑部の共同企画です。
皆さんの意見をもとにより良い学校を作り 上げていくためのものです。
投書中匿名を希望内容はご遠慮ください。
※試行実施期間は12月26日～11月28日までの約1ヶ月間です。

1. 学年にチェックを入れてください。
- ☐ 高校2年生
- ☐ 高校3年生
-
2. 意見や要望をお書きください。*
- 記述式アンケート（複数回答可）
-
3. オンライン投票箱を使って初めての感想ご意見等あればお書きください。

試行調査のオンライン投書箱

生徒会は試行調査の結果を踏まえ、3月に行われた先生方との第69期高校生徒会役員・職員意見交換会に、オンラインに、オンライン投資箱設置の企画案を提出した。意見交換会では菊案者である副総務の松本仁奈さん（3年）が中心となり、資料を用いて施策の目的や概要などを先生方に説明した。質疑応答の間には先生方から「仮に投資が増えた場合に適切な返答プロセスは取れるのか」などの具体的な施行に向けた

生徒会が現在検討している新プロセス案では、各投票箱に対する返答をフローチャートを用いて用意していく。また、今後は生徒が直接的に学校運営に携わることでできるホームルーム代表委員会もより有効的に活用する方向性だ。

オンライン投票箱について松本さんは「オンライン投票箱を実現することで、生徒に生徒会を身近な存在として感じてほしい」と語った。今後の動きについては「現在、生徒課の大澤先生に新プロセス案の確固をお願している。確認後は職員会議に掛けるなどの手順が必要となるため、オンライン投票箱の実現は早くても夏休み明けになるだろう」と語った。

オンライン投資家は、Google+やフォーラムを用いて施行される予定だ。記入が必須な項目は、従来と同様「意見や要望」のみである。相違点としては、紙でないため絵や図を用いた説明ができないという問題点はあるものの、手数料限がないという利点がある。昨年の10月と12月に計16クラスで行われた試行調査は、約35倍にあがった。ライオン投書箱に対するは86%が賛成と高い



意見交換会で説明する松本さん

みやま市本社工場

冷凍食品製造・開発

ハちゃん堂

6 国卒 川達藤雄

ベトナム ホーチミン工場



肘タッチで勝利を喜ぶ野球部員



電光掲示板に流れる本校へのメッセージ

感動をありがとう

第93回選抜高等学校野球大会
校野球大会に本校硬式野球部が出場した。結果は準々決勝敗退となった。この記事では数々の制約の中で最大限の応援に取り組んだ応援指導部に取材した。

(大村、時氏、中川、榎田、小川、橋原、瀬戸、中田、光井)



硬式野球部を見送る博多駅の駅員

応援指導部

振り付け変更の裏側

今年度の甲子園の応援にはさまざまな制約が課されていた。吹奏楽部による演奏や大声での声援は禁止され、事前録音した音源を高野連側が流す形式で行われた。本校では大会前の9月16日に全体での応援練習が行われていたが、本番で行った振り付けは異なるものだった。

全体での応援練習の際、応援指導部が本番で使用される曲を知らされたのは前日である15日だった。それまで応援指導部は甲子園で使われるものを10曲想定して本番に備えていた。

夏に向けて

3月30日に硬式野球部が甲子園から帰ってきた。本校正門から1列で入場し、ロータリー前で帰着式が行われた。吹奏楽部は甲子園球場で演奏を行うことができなかったが、帰着式で校歌を演奏し、硬式野球部を出迎えた。

監督の八木先生は「まずは全員が無事に帰って来れたことにほっとしている。夏に向けて精一杯頑張りたい」と話した。チームキャプテンの川本康平さん(3年)は「実力不足が露呈した結果になったと思う。8月の甲子園で借りを取り返せるようにこれから練習に取り組みたい」と夏に向けて意気込んだ。

第93回 選抜高等学校野球大会

一回戦
大塚 2対1 大塚 (長崎)

二回戦
大塚 8対4 鳳凰川南 (神奈川)

準々決勝
大塚 0対8 東海大相模 (神奈川)



試合前、アルプススタンドに挨拶に行く選手たち



試合終了後、ゴミ拾いを生徒会役員



アルプススタンドからの応援

部説 感動の裏で

一試合目。声が出せないのに、アルプススタンドには確かに「熱気」があった。生徒たちはメガホンを用いて応援し、ピンチやチャンスでは固唾を呑んでいた。そんな中私は応援席に座り、パソコンを広げ、速報紙「F1」を発行する。試合結果を伝える速報紙の発行は新聞部の重要な仕事だ。

一瞬も気が抜けない展開が続いた。試合が終盤になると球場の緊張が高まっていくのを感じた。作業をする私の手は震えていた。試合は大塚の勝利で幕を閉じた。試合終了後、小さなトラブルはありながらもどうにか目標としていた時間内に速報紙を完成させた。

動をした。我々だけではない。今回の甲子園出場にあたって、たくさんの人々が自分の使命を果たしていた。応援指導部は様々な制約が伴う中、硬式野球部を鼓舞するための応援を模索し、応援で生徒を一つにした。近畿日本ツーリストの方々にはめまぐるしく変更された試合スケジュールの中で素早い対応をしてくださった。試合を観戦した生徒の多くは、そういった人たちの見えない苦労や努力に気づくことはなかった。人が見えないところでしてくれていることに気づくことは難しい。いや、気づく必要はないかもしれない。ただ、自分が今置かれている状況に最大限の感謝をすることは大切ではないか。自分の在籍する学校が甲子園に出場し、新聞部員として速報紙を発行する。この上なく貴重な経験をさせてもらった。硬式野球部はもろもろのこと、携わった全ての人が最大限の感謝の意を表したい。(小川)

創業84年 大塚生限定で特典有り！
和菓子処 詳しくは↓

鬼月

白井 敏治 S34卒
白井 誠一 S54卒



六本松本店：スーパーエルロック横 (TEL: 092-751-1541)
童見支店：早良区童見バス停前 (TEL: 092-821-3765)



あづまや
大塚ラーメン

美味しいラーメン、いかがですか？



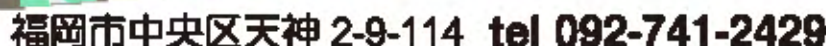
電話: 092-751-3636
住所: 福岡市中央区六本松1-5-17 1F
https://www.facebook.com/azumayafukuoka

近畿日本ツーリスト
株式会社近畿日本ツーリスト九州

思い出の旅をお手伝いします

福岡教育旅行支店

福岡市博多区綱場町1-1 D-LIFE PLACE 呉服町8F
TEL: 092-281-4891 FAX: 092-281-4899





ファッションブランド ZELF



現在、世界では環境問題や労働問題が深刻化している。その現状を少しでも多くの人に知ってもらい、改善しようとして小野寺南友さん、ニイジエイミーさんの2人が高校生の頃に起業したファッションブランド「ZELF」に取材を行った。

(矢島、若松、榎田、大山、篠原)

起業への道

小野寺南友さんは「大量廃棄社会」という本と映画「アトモスフィア」を通して、大量生産や廃棄の現状を知った。そして、届けられている労働者がいるからこそ安価なファッションが手に入るに気づいた。ニイジエイミーさんは姉が起業した影響から、自身も会社経営に

興味をもった。この2人が高校卒業と同時に、ファッションブランド「ZELF」を立ち上げた。起業について小野寺さんは「商品にはロスフラワーが使われている。ロスフラワーとは店頭では売れず、廃棄される予定だった綺麗な状態の花のことである。その花を提供してくれる店を探すが大変だった。店と話し合ったり、花を管理して下さる対価を支払っている。そして、起業したからこそ、たくさんの人と出会えた。環境問題と労働問題を改善したいという同じ目



ZELFを起業した2人 (QRZELFのホームページ)

ZELFにしか できないこと

世界では先進国の企業が少しでも商品の値段を安くするため、発展途上国の労働者に対して低い賃金しか払っていないという現状がある。ZELFの商品のひとつである「カフェバッグ」はこうした労働問題の改善に繋がっている。カフェバッグで100%使用されているインド産のオーガニックコットンはフェアトレードによって輸入されている。そして日本の工場でも草木染めという製法により染色される。

また、労働問題だけではなく、環境問題にも焦点を

的をもった人たちが世界と関わったことが良かった」と語った。

今の仕事について「商品がインターネットで販売されているからこそ、SNSなどを通してお客様の声を直接聞くことができる。もちろん厳しい意見もあるが、その分期待されていることも感じる」とニイさんは笑顔で話した。

世界の環境問題は二酸化炭素の増加だけではなく、例えば、花屋で店頭で並ぶ約30〜40%の花は廃棄されている。これは、世界のフードロスよりも高い割合である。また、海洋プラスチックは年々増加し、2050年には海中の魚よりもゴミの量が多くなると予想されている。海洋プラスチックを取り込んだ魚を私たちが食べることで、健康に大きな影響を及ぼす。そこでZELFでは、これらのロスフラワーや海洋プラスチックを利用してアクセサリーを販売している。第1弾のコレクションで販売したイヤリングとピアスは、世界に配慮して作られたアクセサリは、金属部分を最小限に抑え、海洋プラスチックやロスフラワー以外の材料は使わず無駄な手を加えないように心がけている。

“Change The World with ZELF”



商品のピアス

は、ともにデザインが好評だった。ZELFが販売する全てのイヤリングとピアスにロスフラワーが使われている。ロスフラワーは協力してくれる花屋から買い取り材料にしている。海洋プラスチックは自分たちで実際に海浜まで拾いに行ったり、ビーチクリーンをしている団体と協力したりして集めている。その中から材料として使えるものをピックアップし商品化している。

輝く未来へ

今後について小野寺さんは「今後とも環境問題を世界に向けて発信していきたい。そして海洋プラスチックなどの廃棄物を使った新たなファッション形態を今以上に広げていきたい」と目標を語った。

私たち高校生に向けて小野寺さんは「自分を追い込み後戻りできないようにするため、自分がやりたいと思ったことを言葉にして周りの人に伝えると良い。また、自分と異なる意見をもつ人の話を聞くことも大切だ」と話した。ニイさんは「学校以外のミニユニティを広げることが新しい学びに繋がる。だから、学校の中だけにとらわれず一歩外に出て、視野を広げてほしい」と述べた。



精神科・内科

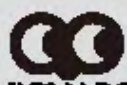
油山病院

ストレス・うつのご相談/リワーク(復職支援)

T814-0171 福岡市平井区平井5丁目8番37号 TEL 092-871-2281(代)

院長 渡江 浩 理事長 三野原 義光 (S56年卒)

おかげ様で57周年



メダカの光和堂

地下鉄六本松駅前

092-6411 大船通





福岡市電子図書館のホームページ
<http://www.d-library.jp/fukuoka/>

とがで

その中でも本の種類は多岐にわたり、文学や歴史、児童書などが取り揃えられている。音声読み上げや文字の拡大に対応しているも

電子書籍は、検索ワードの入力だけでなく、ジャンル

福岡市総合図書館は、3月3日に福岡市電子図書館を開館した。電子図書館では、利用者の電子機器で7028コンテンツ(3月16日現在)の電子書籍を来館不

電子図書館は、福岡市内に在住の人と、市内に通勤、通学している人が利用できる。両者とも利用には貸出カードが必要であり、持っていない人は総合図書館のほか、各区の分館等

図書館の電子化

ここでもおが借りられる!

電子図書館

普段学校外の市民図書館は、自宅から遠くまで利用しにくいという人もいた。そこで先日開館した、インターネット環境があれば、どこでも利用できる福岡市電子図書館について福岡市総合図書館に取材した。(河井、本村、若松、北川)



利用に必要な貸出カード

や著者名などから検索することができ。その後、コンテンツと「借りる」ボタンを押すと、9点まで、2週間借りることができ

実際の利用状況としては、開館日から3月16日までの期間でコンテンツ貸出数は4935回と多く、短い期間で多くの人が電子書籍を借りていることが分かる。ぜひ気軽に利用してほしい。

もし期間内に読み終わらない場合は貸出延長を行うと良い。既に貸出済みの場合は3点までであれば予約することも可能だ。コンテンツによっては試し読みも可能なもので、様々な電子書籍に触れてみてほしい。借りたコンテンツは「読む」ボタンを押すと読めるようになる。返却時は「返す」ボタンを押すと返却できる。返却手続きをしなかった場合でも期日を過ぎると自動で返却されるので、忘れの心配がない。

開館にあたり、既存の図書館システムと電子図書館システムとの連携や電子図書館運用の仕組み作り等の課題があった。それらを、総合図書館の担当者が知恵を出し合い協力することで乗り越えた。取り扱う電子書籍は、役に立つコンテンツを提供し、利用者に喜んで

大瀬高校の電子化

ICTを使った学びの機会の拡大の流れの中で、本校でも授業のICT化が進められている。その一環として高三生以外の生徒に一人一台タブレット端末が貸与される予定だ。自宅学習の環境整備や授業の円滑化などのメリットが見込まれる。

ICTを使った学びの機会の拡大の流れの中で、本校でも授業のICT化が進められている。その一環として高三生以外の生徒に一人一台タブレット端末が貸与される予定だ。自宅学習の環境整備や授業の円滑化などのメリットが見込まれる。

ICTを使った学びの機会の拡大の流れの中で、本校でも授業のICT化が進められている。その一環として高三生以外の生徒に一人一台タブレット端末が貸与される予定だ。自宅学習の環境整備や授業の円滑化などのメリットが見込まれる。

ICTを使った学びの機会の拡大の流れの中で、本校でも授業のICT化が進められている。その一環として高三生以外の生徒に一人一台タブレット端末が貸与される予定だ。自宅学習の環境整備や授業の円滑化などのメリットが見込まれる。

開館までの経緯

昨年、緊急事態宣言により、福岡市総合図書館及び分館は長期休館を余儀なくされた。今後同様の事態が発生し再び休館することになれば、図書サービスの提供が困難になる。そこで、新型コロナウイルス拡大防止を見据えて、来館不要で利用できる福岡市電子図書館を開館した。

での活用も期待される。もちろんデメリットもある。タブレット教材や視聴覚端末を扱うことにより、学びが娯楽的に捉えられてしまふことだ。本校ICT委員会の宮本和希先生は「生徒一人ひとりが勉強に臨むべきだ」という強い意志を持つことが大切だと語った。



意欲の保持を促める

「ICTを使った学びの機会の拡大の流れの中で、本校でも授業のICT化が進められている。その一環として高三生以外の生徒に一人一台タブレット端末が貸与される予定だ。自宅学習の環境整備や授業の円滑化などのメリットが見込まれる。」

「ICTを使った学びの機会の拡大の流れの中で、本校でも授業のICT化が進められている。その一環として高三生以外の生徒に一人一台タブレット端末が貸与される予定だ。自宅学習の環境整備や授業の円滑化などのメリットが見込まれる。」

「ICTを使った学びの機会の拡大の流れの中で、本校でも授業のICT化が進められている。その一環として高三生以外の生徒に一人一台タブレット端末が貸与される予定だ。自宅学習の環境整備や授業の円滑化などのメリットが見込まれる。」

美術工芸品調製専門店

足立商会 有限会社

代表取締役 足立 隆 (19回卒)

福岡市博多区上呉服町13番32-1

TEL: 812-0036 TEL-FAX: (092) 283-2855

医療法人 脳神経外科

クリニック高木

脳ドック

機能調査室あり、MRI撮影対応

理事長 高木 忠博 (43年卒)

福岡市早良区赤生1丁目4番8号

TEL: 092-844-1211



本校軟式野球部は、3月25日より行われた、第57回九州地区高等学校軟式

本校軟式野球部は、3月25日より行われた、第57回九州地区高等学校軟式

県大会準優勝

野球福岡県大会で準優勝を取めた。初戦の明治学園戦は10対5対1で勝利した。決勝戦の相手は筑陽学園。初回、大濠はいきなり2点を失う。5回裏、大濠は1アウト2、3塁のピンチを招くが、三本間でランナーを挟殺する。6回表、山本岳人さん(3年)が2ベースヒットを放つが、後続が続かず得点に結びつかない。逆に7

応援指導部 スモールグループ部門 西日本大会優勝

応援指導部は3月7日に開催された西日本チアリーディング選手権、スモールグループ演技競技高等学校部で優勝した。今大会は、事前の健康調査シートの提出や日帰りの参加などの感

講じられた。また、スモールグループ部門の参加校は本校のみで、本校グループ間での競争となった。A、B、Cの3グループが参加し、Aグループが優勝を飾った。今回の結果に関してAグループのリーダーを務める龍翔人さん(3年)は「ミスがあり、完璧な演技ができなかった。他に出場校がいなかったため、あまり達成感はない」と語った。今後の目標について龍さんは「8月に開催される全国大会で、7位以上をとるこ



出場した選手たち

とが目標だ。今大会でミスをした部分を修正して、全国大会では完璧な演技ができるようにしていきたい」と述べた。(瀬戸)

バレー部 新人戦準優勝

バレーボール部は3月13日から20日にかけて行われた新人戦に出場し、準優勝を取めた。準々決勝までは1セットも取られずに勝ち進み、準決勝の九州産業戦では第一セットを落とすも、その後立て直して



練習に取り組むバレー部員

勝利した。決勝の東福岡戦では相手の高いブロックに苦しんで敗れた。キャプテンの川原雅さん(3年)は「今大会について『準備はできていたが、決勝ではコンピの速さやレシーブの繋ぎが機能していなかった』と語った。今後の目標について『今回の悔しさを胸に、インターハイや春の高校バレーで全国への切符が得られるように練習に励みたい』と話した。(時任、瀬戸)

美術部 デザインコンペ入選

2月11日に行われた第34回デザインコンペで、美術部の木下幹九郎さん(3年)、若松枝里奈さん(3年)、山崎公輔さん(2年)、末永千紬さん(2年)、岡本沙也さん(2年)が自由部門で入選を果たした。木下さんは「あまり自信のある作品ではなかったが、入賞できて嬉しい。美術部は3年生になる前に卒業なので、先輩たちに先輩としてできることをやりたい」と語った。また、若松さんは「1年生の時に入賞できなかったのが、素直に入賞できて嬉しい。絵に本格的に触れるのはこれが最後になるが、これからも美術を愛でていきたい」と話した。



展示されている黒板アート

福岡市科学館4階では美術部が製作した黒板アートが常設展示されている。ぜひご覧ください。(瀬戸)



取材を受ける桑原さん

本校柔道部に所属する桑原悠吾さん(3年)は、2月23日に行われた県大会の男子無差別級個人戦で優勝を取めた。また、3月19日から20日にかけて行われた第43回全国高等学校柔道選手権大会において3位入賞を果たした。1回戦から4回戦までの対戦相手が全員左組だったため、大会直前は左組に対しての攻め方に重点的に取り組んだという。桑原さんは今回の大会について「中学での最終成績は県3位だったが、高校での2年間を経て全国でも通用する力をつけることができ、嬉しい」と話した。今後の目標については

「引き手を蹴られてはなされてしまうことが多かったの、そこを改善していきたい」と話した。顧問の福先生は「もう一つ、もともとは団体戦で優勝を取ることを念頭に取組んでいたが、コロナの影響で中止になってしまった。大濠の代表として準決勝まで行けたことはとても価値のあることだと思う。相手の方が一回り体格が大きかったが、攻め抜く大濠柔道をするのができたのはよかった」と語った。今後の展望については「体力を重点的につけて団体戦に向けて頑張っていきたい」と述べた。(時任)

第30回 全国高等学校剣道選抜大会 男子ベスト16となる

3月26日から28日に行われた第30回全国高等学校剣道選抜大会。1回戦は、小野田農林(宮城)と対戦し、先鋒の林尚輝さん(2年)が一本負け、続く次鋒の留場啓伍さん(2年)がドウを取り一本勝ちし、中堅の宮本颯太さん(3年)、副将の小柳松尾太さん(3年)、大将の松尾隆太さん(3年)は引き分け、松尾さんが代表戦をコテで一本勝ちしたことで、勝利を取めた。2回戦は、日章学園(宮崎)と対戦。先鋒の林さんが引き分け、次鋒の留場さんがメンを取り一本勝ちと、有利に立つ。中堅の宮本さん、副将の小柳さんの引き分けの後、大将松尾さん(3年)がコテで一本勝ちと、勝利を重ねた。3回戦は島原(長崎)と対戦。先鋒の林さんが引き分けると、次鋒の留場さん、中堅の宮本さんが一本負けし、副将、小柳さんの1分20秒の激しい攻防の後、大将の松尾さんが引き分けで、惜しく



威風堂々 剣道部の面々

も、男子ベスト16となった。試合を振り返り、顧問の森大樹先生は「コロナの影響で試合時間が4分から3分になるなどルール変更がなされたが、それに適応できなかった。島原に先手を取られて焦ってしまった」と話した。(光井)

開基部 小寺さん

全国ベスト16

3月21日に行われた第15回全国高等学校開基選抜大会の男子個人戦に開基部の小寺夏海さん(2年)が出場した。今大会では対局毎に基盤と対局時計の消毒をしたり、会場の入場制限を行ったりするなどの感染対策がとられた。個人戦では出場者が4人と対局を行い、その勝数や相手の勝ち数、相手の相手勝数から順位が決まる。男子個人戦には16人が出場し、小寺さんは15位で

大会を終えた。小寺さんは「今大会の結果について『ただただ悔しい。自分の力が全く通用せず、結果がふるわなかった。試合をして学ぶことが沢山あり、なおかつ楽しむことができたので大変いい経験になった』と語った。また、今後の目標について『今大会では反省すべき所が多々あった。次の大会



真剣な眼差しの小寺さん

では全国ベスト8以上を目指したい」と話した。今後の小寺さんの活躍に期待がかかる。(瀬戸、中田)

新入部員募集中！
年4回 3,000部発行！
広告随時募集中！

福岡大学附属
大濠高校新聞部
NEXUS
Ohori High School Journal

新聞部公式 facebook

検索 福岡大学附属大濠高等学校 新聞部

お客様に新しい価値をご提供し続けるパートナーに。

KONICA MINOLTA

コニカミノルタ ジャパン株式会社 情報機器事業本部
〒105-0023 東京都港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング TEL.03-6311-9161

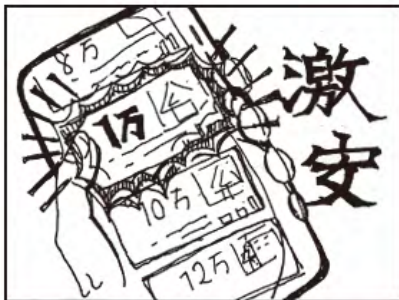
30年たったら一眺めどう！福岡大学附属大濠高等学校同窓会

ホテルでの開催は断念しましたが、大濠人はコロナに負けない！
38回卒(1991年卒)プロデュースによる代替企画
福大大濠高校第68回ヴァーチャル大同窓会
・開催期間：2021年5月中旬～6月末(予定)
期間中右のURLにアクセス <https://ohori68.jp/>
詳しくは同窓会誌「大濠人」をご覧ください。

同窓会には地域・職域支部もあります
関東、東海、関西、信越、筑紫、久留米つづじ会、
福岡市役所鶴友会、福岡大学医学部
◎懇親会や母校クラブの応援等を行っています。

会長 浅田 雅宏 (20回卒)
事務局 福岡市中央区六本松1-12-1
TEL 092-714-1681
E-mail info@ohsa.jp
HP <http://www.ohsa.jp>

四つ葉漫画 by 四月一日



前号の記載に誤りがありました。10面の3段目「書く聞く」の2技能とありますが正しくは「話す」「聞く」の2技能です。ご迷惑をおかけし上げます。

前号の記載に誤りがありました。10面の3段目「書く聞く」の2技能とありますが正しくは「話す」「聞く」の2技能です。ご迷惑をおかけし上げます。

前号の記載に誤りがありました。10面の3段目「書く聞く」の2技能とありますが正しくは「話す」「聞く」の2技能です。ご迷惑をおかけし上げます。

顧問 奥田順壮先生
宮本和弥先生
中島美和子先生

部長 時任帝志(警固)

編集長 大村結子(高取)

会計 中川慶太(博多)

上遠野伶(大瀬)
本村優奈(姫浜)
若松枝里奈(平尾)
榎田有花(原北)
大山泰輝(当仁)
小川成(当仁)
河井彩音(姫浜)
北川幸太郎

(香椎第二)

篠原由香(姫浜)
瀬戸清礼(大瀬)
中田駿一朗(大瀬)
光井真開(城西)
矢島道仁(那珂川)
渡邊壮(高宮)
江藤杏樹(大瀬)
山田真央(大瀬)

ようこそ！新聞部へ！ 活動紹介

新聞部って何するの？

新聞部は本紙「大瀬新聞 NEXUS」を年に4回、速報紙「FLASH」を不定期に発行しています。

「NEXUS」は1号につき3000部以上発行しており、全校生徒に配布しています。学校生活や部活動を扱う校内記事と、地域のことや世間で話題になっていることを扱う校外記事に分かれています。現在、新型コロナウイルスの影響で校外記事を扱いにくくなっています。ZOOMを駆使して取材を行っています。

速報紙「FLASH」は学校行事や部活動の躍進など大きな出来事があった際に発行しています。今年は甲子園や卒業式の際に発行しました。発行した際には学校の様々な場所に掲示しているので、ぜひ見てください。

新聞部では先生の指導も仰ぎつつ、部員が記事の題材決めや取材などの新聞製作を自主的に行っています。また、新聞発行に必要な費用も広告を依頼して集めています。



甲子園で撮影を行う

新聞部の活動日に指定はなく、担当している紙面の作業を各々が都合のいい日に行っています。また、定期的に編集会議を行っており、記事の進捗を報告し合ったり、記事の方向性を確認したりしています。

ZOOMを生かした継承

速報紙「FLASH」大瀬新聞
支える人たち / 中 新聞部 OBと協働
協力 球場の臨場感伝えたい / 新聞部



「ZOOM」を活用し、遠隔地から参加する部員もスムーズに活動に参加しています。

毎日新聞の記事

から新聞製作についてのアドバイスをいただいています。

2月末には甲子園での取材方法について4年前のセンバツ出場の際に取材を行った先輩方に講習会を行っていただきました。写真の撮り方や記事の書き方などを教わりました。この講習会は毎日新聞の甲子園特集の中で取り上げていただきました。

新聞部は長い歴史を持つ部活で、OBの方とのつながりを大事にしています。伝統を引き継ぎ、より良い新聞を製作できるように努めています。

部員にインタビュー 入部して学んだこと

Tさん(3年)

見識が広がったと思います。取材にあたっていろいろなことを調べ、取材相手からの話を聞いていく内に様々な分野でより詳しくなることができました。

新聞部に入部したことで貴重な経験をするのができてきました。

きました。例えば、池上彰さんの高校生との対談企画に参加しました。全国の高校生とZOOMを使って様々な議題に関して意見を交わすことができました。この経験は新聞部だからこそできたと思っています。

Oさん(2年)

記事を書いたり、人の文章を校正したりする中で記述問題などで必要となる文章力を身につけることができました。また、様々な取材を行う中でコミュニケーション能力が身につきました。これからの時代より必要となる能力を身につけることができました。

新聞部は自分が作りたい記事を作ることができるので、他のどの部活よりもクリエイティブだと思います。自主性を重んじる部活だからこそ新聞が完成した時の達成感は大いです。

編集後記

204号以来NEXUSの面数を減らして発行してきましたが、今回遂に16面に戻すことができました。この1年、新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の事態の中で暗中模索しながら新聞を作りました。新聞作成の過程の全てが例年とは全く異なっていました。唯一変わらなかったのは皆で新聞を作る、その楽しさでした。▼新3年生は今号で引退し、来号からは新2年生主体の新聞となります。今後とも愛読のほどよろしくお願い致します。

(大村)